 JWRC 水道ホットニュース	(財)水道技術研究センター 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-8-1 虎ノ門電気ビル 2 F TEL 03-3597-0214, FAX 03-3597-0215 E-mail jwrchot@jwrc-net.or.jp URL http://www.jwrc-net.or.jp
---	--

平成 18 年度における基幹管路耐震化率 —水道統計に基づく試算結果 (その 1) —

(はじめに)

平成 17 年度における基幹管路の耐震化率については、水道ホットニュース第 91 号 (平成 20 年 1 月 11 日) ~ 第 93 号 (1 月 28 日) で紹介したところですが、ここでは、「平成 18 年度水道統計」に基づいて「平成 18 年度における基幹管路耐震化率」の試算結果について紹介することとします。

(注 1) 試算に当たっては、「基幹管路耐震化率 = (耐震管延長 / 管路総延長) × 100」とし、耐震管延長及び管路総延長は、以下のデータを用いました。

耐震管延長	導水管延長-ダクタイル鋳鉄管-耐震型継手を有する
	送水管延長-ダクタイル鋳鉄管-耐震型継手を有する
	配水本管-ダクタイル鋳鉄管-耐震型継手を有する
	導水管延長 鋼管(溶接継手を有する)
	送水管延長 鋼管(溶接継手を有する)
	配水管延長 配水本管 鋼管(溶接継手を有する)
	導水管延長 ポリエチレン管(高密度、熱融着継手を有する)
	送水管延長 ポリエチレン管(高密度、熱融着継手を有する)
	配水管延長 配水本管 ポリエチレン管(高密度、熱融着継手を有する)
管路総延長	導水管延長計
	送水管延長計
	配水本管延長計

(注 2) 事業数について

平成 17 年度：上水道 1,602 事業 + 水道用水供給 102 事業 = 1,704 事業

平成 18 年度：上水道 1,572 事業 + 水道用水供給 102 事業 = 1,674 事業

なお、水道用水供給事業は、平成 17 年度・18 年度とも 102 事業ですが、

* 中空知広域水道企業団 (平成 17 年度は水道用水供給事業) が平成 18 年度から上水道事業に移行

* 北九州市が平成 18 年度から新たに水道用水供給事業を開始

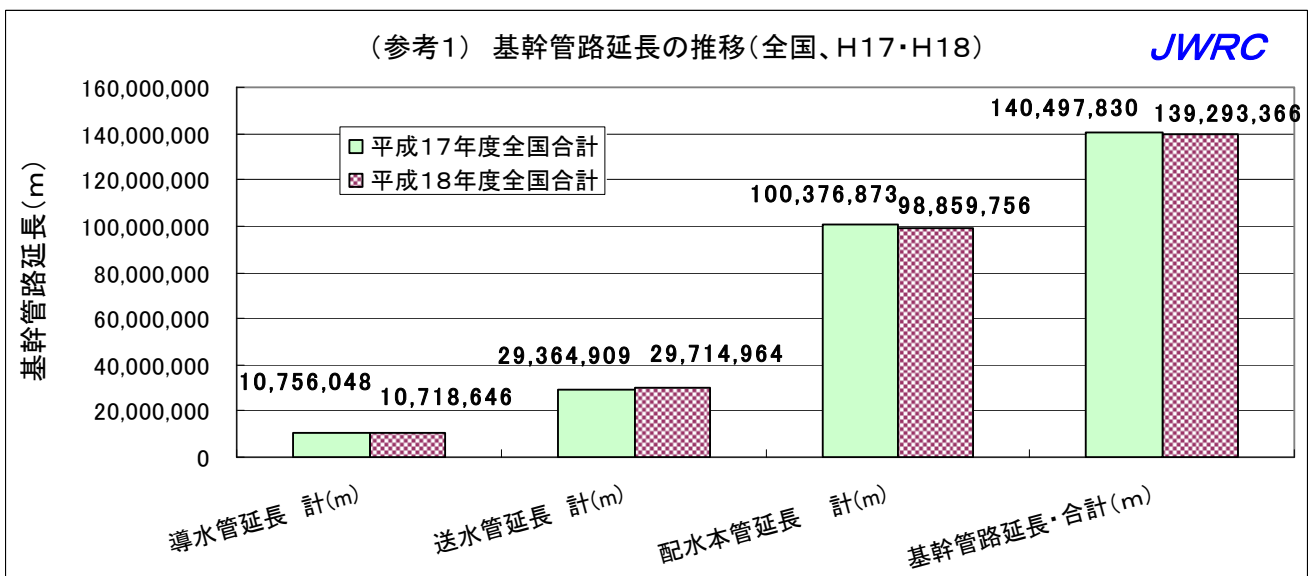
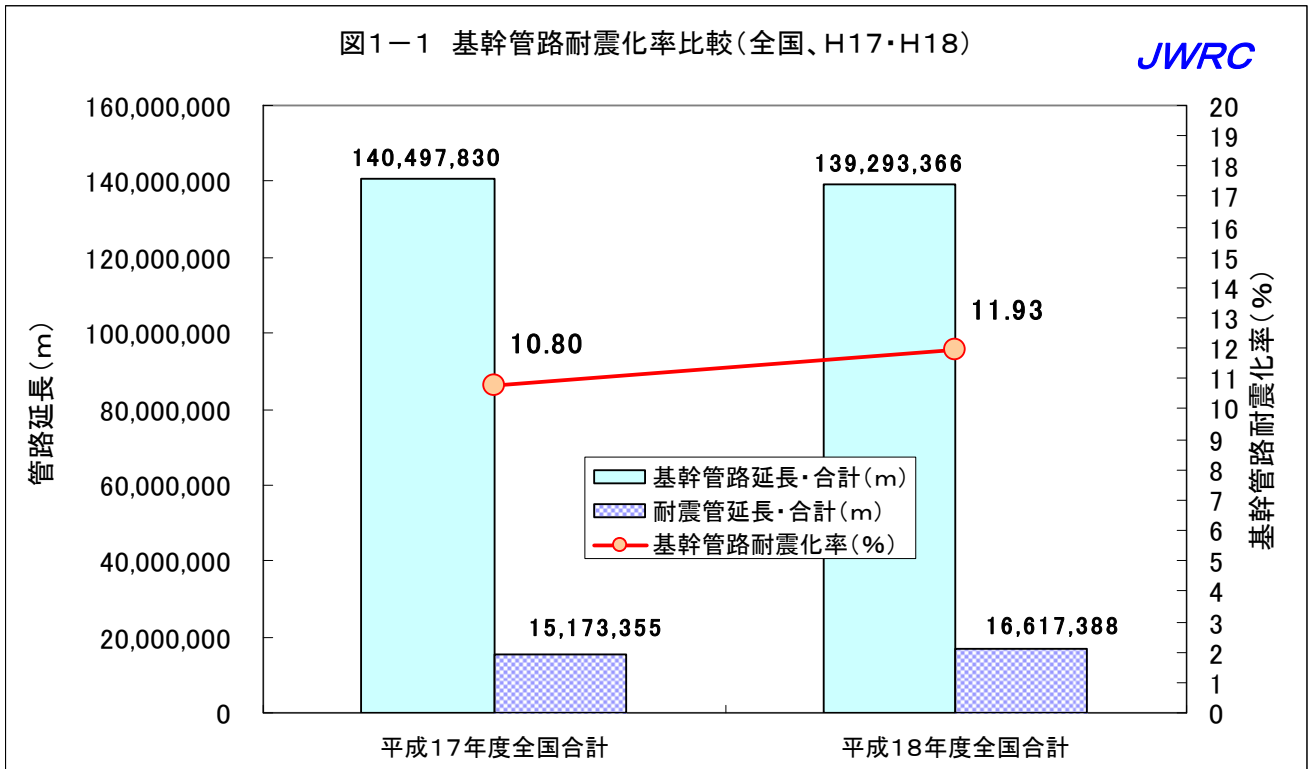
したため、平成 18 年度における水道用水供給事業数は「減 1・増 1」で、総数としては平成 17 年度と同様に 102 事業となっています。

1. 基幹管路耐震化率比較（全国、H17・H18）

図1-1は、基幹管路耐震化率（水道用水供給事業及び上水道事業の合計）について、平成17年度及び平成18年度における状況をグラフで示したものであり、

平成18年度における基幹管路耐震化率（全国）は、平成17年度に比べて
平成17年度 10.80% → 平成18年度 11.93% と、
「1.13ポイント増加」している。

	基幹管路延長・合計(m)	耐震管延長・合計(m)	基幹管路耐震化率(%)
平成17年度全国合計	140,497,830	15,173,355	10.80
平成18年度全国合計	139,293,366	16,617,388	11.93
H18-H17	▲ 1,204,464	1,444,033	1.13



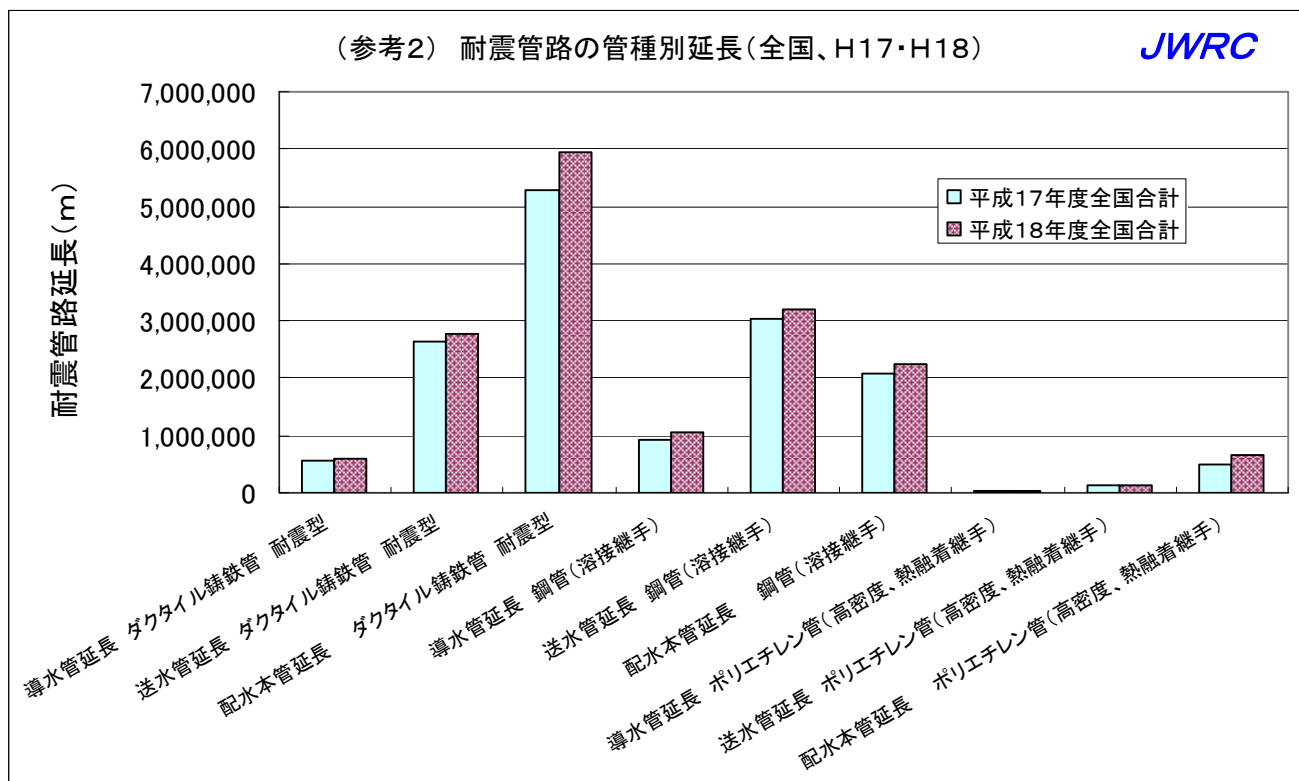


図1-2は「導水管耐震化率の推移(全国、H17・H18)」を、図1-3は「送水管耐震化率の推移(全国、H17・H18)」を、図1-4は「配水本管耐震化率の推移(全国、H17・H18)」を、それぞれグラフで示したものである。

平成18年度における全国合計の基幹管路耐震化率は「11.93%」であるが、平成18年度における配水本管耐震化率は「8.94%」であり、(平成17年度に比べて「1.13ポイント増加」しているものの)耐震化の取組の強化が必要である。

[導水管耐震化率の推移(全国、H17・H18)]

	導水管延長・計(m)	耐震型導水管・計(m)	導水管耐震化率(%)
平成17年度全国合計	10,756,048	1,533,690	14.26
平成18年度全国合計	10,718,646	1,667,822	15.56

[送水管耐震化率の推移(全国、H17・H18)]

	送水管延長 計(m)	耐震型送水管・合計	送水管耐震化率(%)
平成17年度全国合計	29,364,909	5,801,325	19.76
平成18年度全国合計	29,714,964	6,107,104	20.55

[配水本管耐震化率の推移(全国、H17・H18)]

	配水本管延長計(m)	耐震型配水本管・合計	配水本管耐震化率(%)
平成17年度全国合計	100,376,873	7,838,340	7.81
平成18年度全国合計	98,859,756	8,842,462	8.94

図1-2 導水管耐震化率の推移(全国、H17・H18)

JWRC

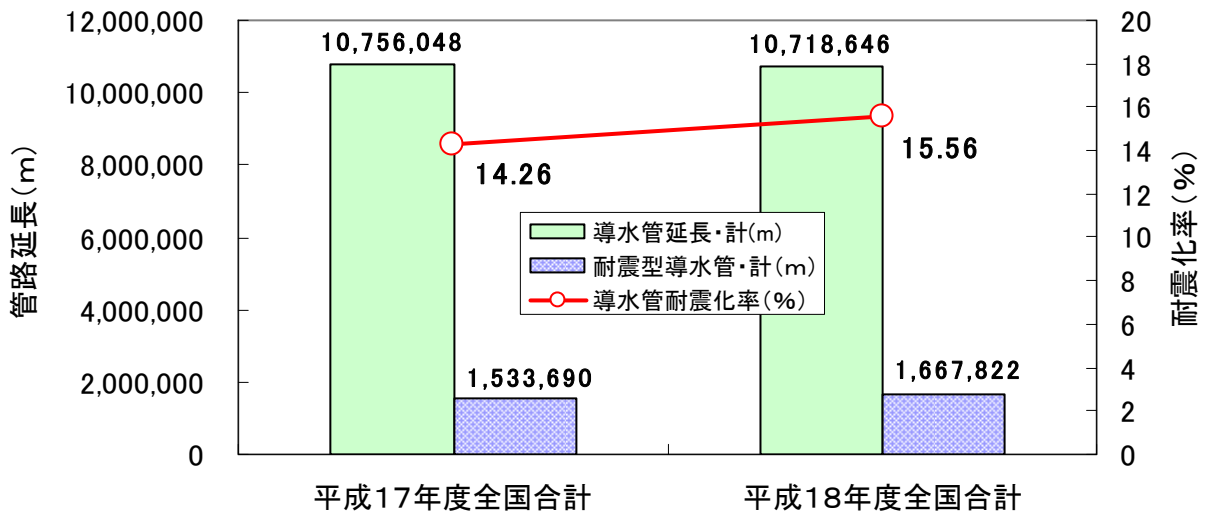


図1-3 送水管耐震化率の推移(全国、H17・H18)

JWRC

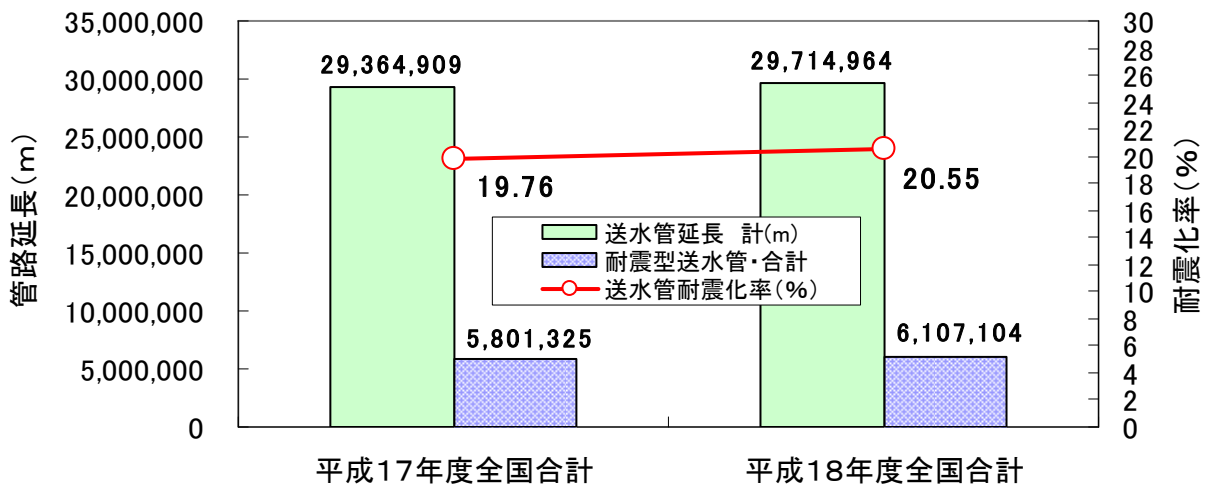
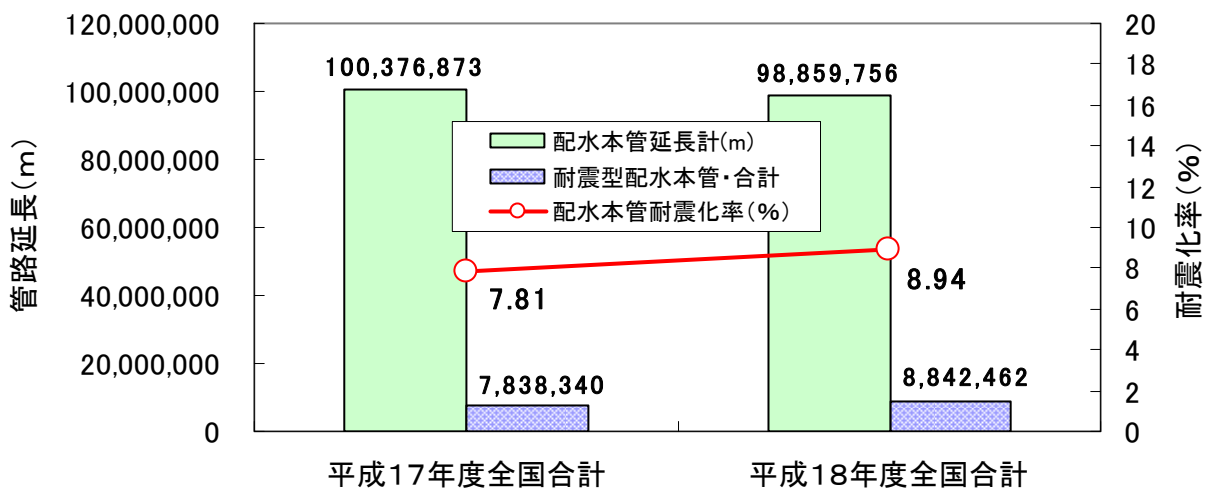


図1-4 配水本管耐震化率の推移(全国、H17・H18)

JWRC



2. 上水道事業・水道用水供給事業別にみた状況

図2-1は、平成18年度における上水道事業・水道用水供給事業別にみた基幹管路耐震化率をグラフで示したものであり、

*上水道事業 : 10.49% (対前年度比 1.13ポイント増)

*水道用水供給事業 : 28.73% (対前年度比 0.85ポイント増)

*合計(全体) : 11.93% (対前年度比 1.13ポイント増)

となっている。

また、

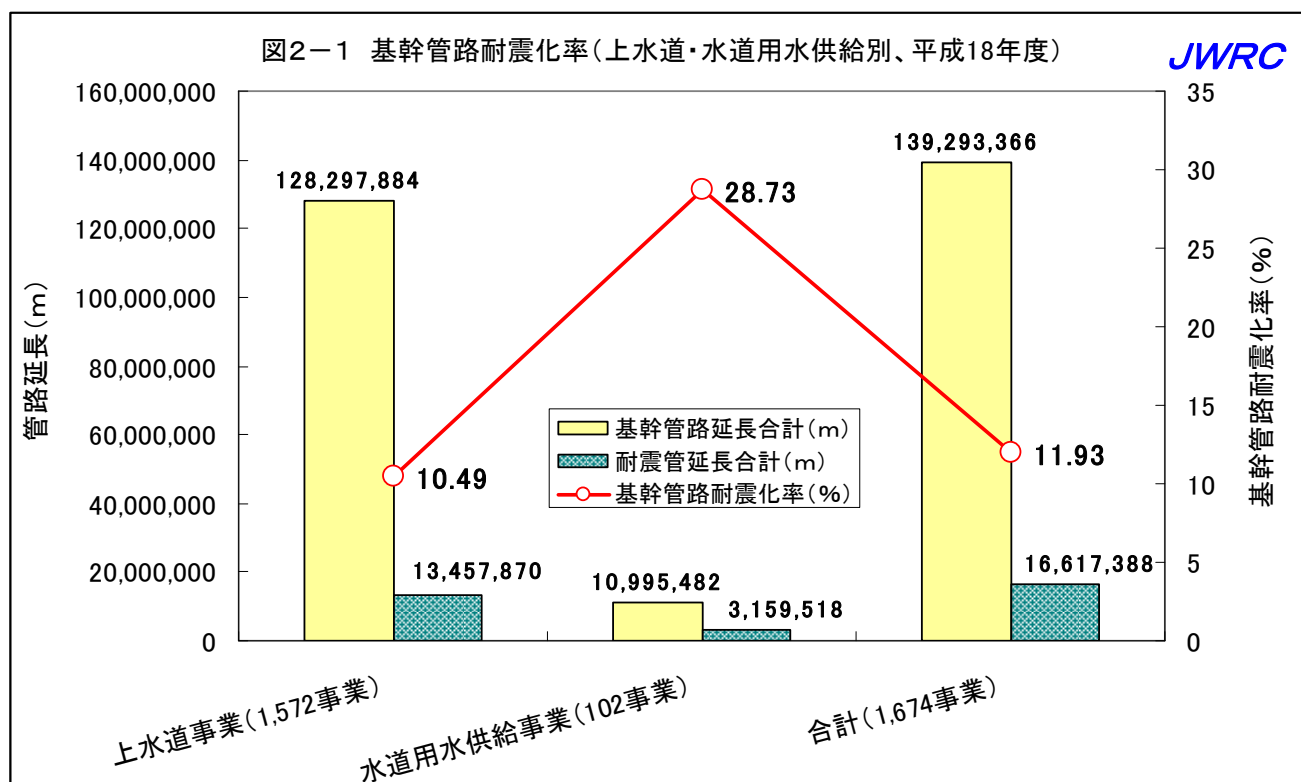
*平成18年度における基幹管路耐震化率は、上水道事業よりも、水道用水供給事業の方が高い。

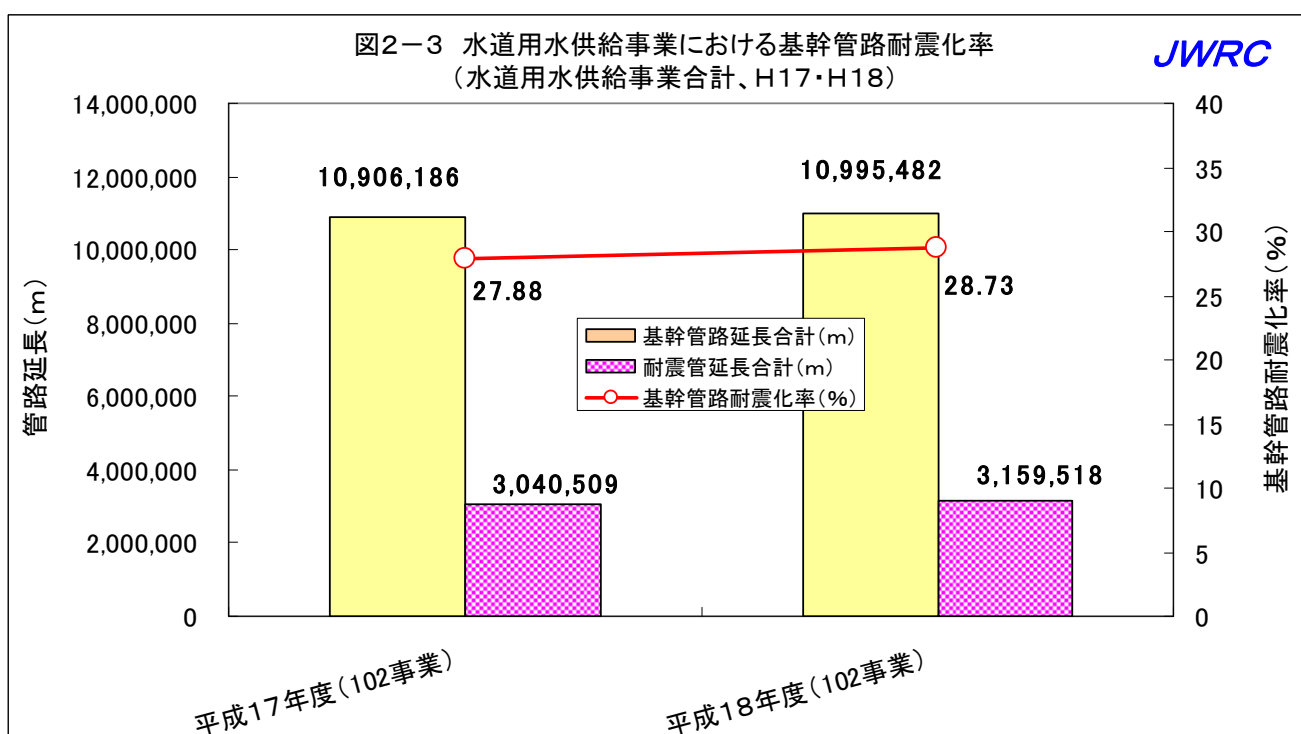
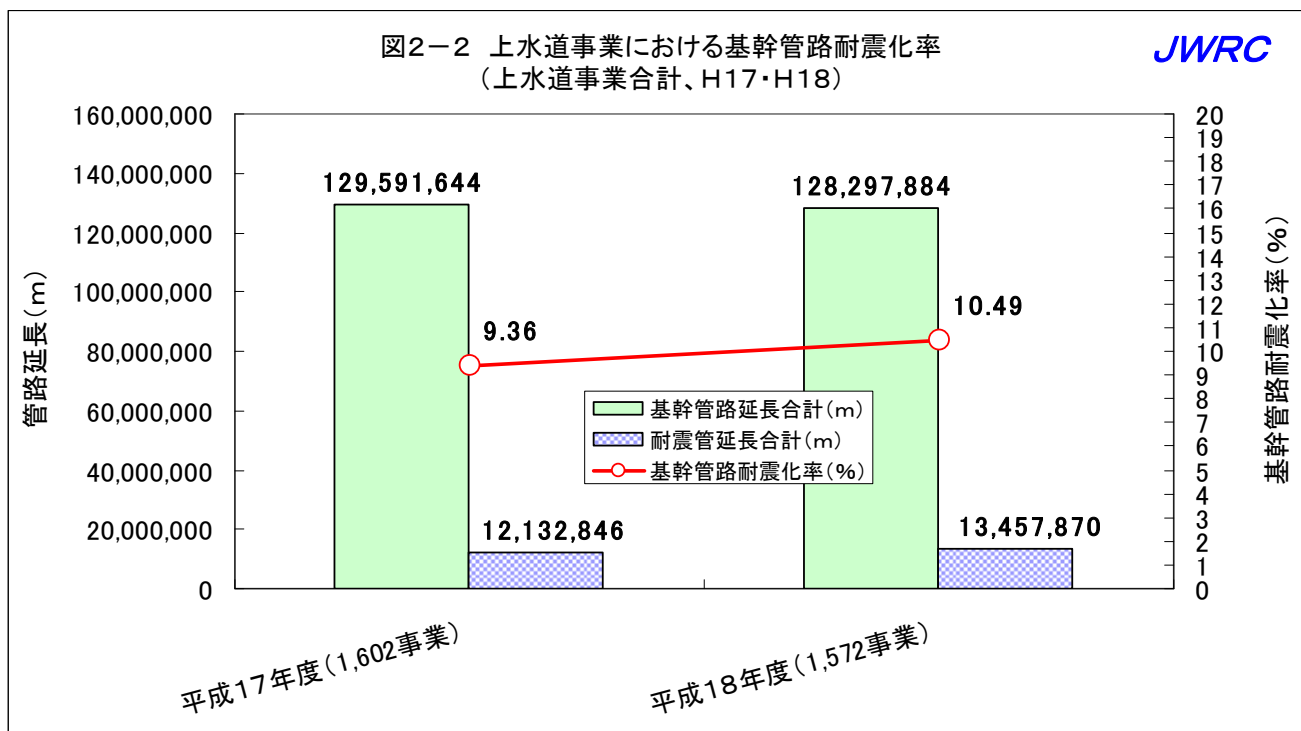
*基幹管路耐震化率の伸びは、水道用水供給事業よりも、水道事業の方が高い。

ことがわかる。

[上水道事業・水道用水供給事業別にみた基幹管路耐震化率(平成18年度)]

	基幹管路延長合計(m)	耐震管延長合計(m)	基幹管路耐震化率(%)
上水道事業(1,572事業)	128,297,884	13,457,870	10.49
水道用水供給事業(102事業)	10,995,482	3,159,518	28.73
合計(1,674事業)	139,293,366	16,617,388	11.93





(文責) センター常務理事兼技監 安藤 茂

配信先変更のご連絡等について

「JWRC水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までE-メールにてご連絡をお願いいたします。

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル2F (財)水道技術研究センター ホットニュース担当
E-MAIL : jwrchot@jwrc-net.or.jp

TEL 03-3597-0214 FAX 03-3597-0215

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。